

—阪神淡路大震災(1995年1月17日)の教訓—

防災拠点の公共施設の耐震化率

(総務省消防庁の調査結果—2014年3月末)

—警察署、消防署、学校など、地震時に応急活動の拠点になる公共施設の耐震化率—85.4% (全年より2.8ポイントアップ)

(都道府県や市町村が所有、管理する全国の43万6452棟のうち、庁舎や病院、社会福祉施設、避難所に指定されている校舎や体育館など計19万201棟の調査結果)

都道府県別 東京 97.6% 静岡 94.7% 愛知 94.5%
 ——— > 愛媛 74.8% 北海道 74.6% 広島 68.7%

—東日本大震災(2011年3月11日)の教訓—

福島原子力発電所事故で、

